

連盟ニュース

287

# 神奈川 12

2008.12.9



「高尾山より師走の富士山を望む」 撮影：トリコシアキオ(<http://tory.com/>)

遭難対策部からの注意喚起	遭難対策部長 田村	2
第16回関東ブロック「雪崩事故を防ぐための講習会」1/31-2/1		3
第2回登山時報読者交流講習会1/29	全国労山	5
第14回全国登山者自然保護集会報告		6
第2回神奈川労山クライミングコンペRESULT		8
自然保護委員会報告		7
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定		10
事務局長会議報告		11
登山時報紹介		4
県連のスケジュール		12



神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

発行責任者 後藤 真一 編集責任者 村松 勝

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

## 遭難対策部からの注意喚起

2008年12月 遭難対策部長 田村

こんにちは、遭難対策部の田村です。

早くも新しい年が巡ってようとしています。皆さんの来年の抱負は如何でしょうか？

毎度の注意喚起ですが、ここ数年異常気象が続いています。夏のゲリラ雷雨は記憶に新しいところです。強風や大雪は「雪崩事故」、「道迷い事故」、「低体温症」などを引き起こします。天候の急変にも充分対応できる日程や装備、心構えを持つようお願いします。

また事故の要因として「病気」「突然死」も増加の一途をたどっています。日頃から健康管理、体調把握に心がけることが必要です。また山行前からの寝不足や疲労も厳禁です。山行中も飲酒、喫煙は控え、こまめに水分・塩分を摂取しましょう。

遭難対策部では事故に備えた（起こさないための）講習会を行なって来ました。中山県連副会長のご協力によりピーコンのトレーニングも行ないました。しかし残念ながら参加者は少なく、十分な成果を得られたとは言えません。雪崩に関しては全国や関東ブロックでの雪崩講習会もありますが、こちらも申し込みが少ないそうです。労山、特に神奈川では昔起きた雪崩事故を教訓に、雪崩事故防止活動に積極的に取り組んできたと聞いています。しかし最近は、周囲で事故が増えているにもかかわらず、勉強、トレーニングがおろそかになっているように思えます。ピーコン、ゾンデ、スコップの携行は普及してきたようですが、持っているだけでは何の役にも立ちません。十分なトレーニングを積んでこそ、はじめて役立つものです。せっかく労山という組織にいるのですから山に行くだけでなく、講習会やトレーニングにも参加し、より安全な山行、より難しい山へのチャレンジに生かしていただきたいと思います。

## 第16回関東ブロック

## 「雪崩事故を防ぐための講習会」ご案内

主催 日本勤労者山岳連盟 関東ブロック協議会

登山や山スキー、スノーボード等 バックカントリーでの遊びはスリリングで楽しい。

一方、毎年、雪崩による事故・遭難・死亡などがニュースでも伝えられています。

講習会では、雪崩を知ることによって事故のリスクを減らす、実践的学習を進めています、下記実施要領を確認の上、実技学習・机上講習を申し込んでください。

机上講習だけの参加も可、誰でも参加できますので、仲間を誘い合わせて参加願います。

会場はどこでも参加できますので、(机上講習日程・各会場・県連担当者:別紙《次ページ》参照)申し込んでください。

入笠山での実技講習参加者は、机上講習の受講が必修条件ですので必ず受講の事。

## 実施要項

日時 2009年1月31日(土)12時 ~ 2月1日(日)14時

場所 入笠山及び「マナスル山荘」周辺

宿泊 マナスル山荘 Tel. 0266-62-2083

富士見パノラマスキー - 場山頂駅 徒歩15分

集合 1月31日午前11時00分

「富士見パノラマスキー場 ロープウェイ乗り場前」

\* 前泊の方はマナスル山荘

定員 基本 クラス(初めての参加)20名(登山・山スキー・ボード)

基本 クラス(2回目~経験者)10名(登山・山スキー・ボード)

受講費 実技講習 25,000円 学割22,000円

(宿泊料・講習料・資料代・ロープウェイ料金等を含む)

装備 冬山装備一式、雪崩講習に必要な用具(机上講習のとき一覧表配布)

・締め切り:2008年12月31日

## 問合せ先

陶山 正 メールアドレス N0294893@aol.com

Tel 0423-66-2287 (FAX兼用) 携帯Tel 090-1817-1432

## 受講費振込先

りそな銀行 府中中河原支店 普通口座 0455154(スヤマ)

\* 受講申込みと同時に、受講費を払い込んでください、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。尚、キャンセルは1週間前とし、その後は実費を頂きます。

実技参加者は受講申込に際し、以下の事柄についてお知らせください。メール/FAXにて

- 1 氏名・生年月日・性別
- 2 住所および電話番号(メール通信が可能な方は、メールアドレスも)
- 3 所属山岳会があれば会名、なければ所属なし。
- 4 遭難対策基金(特別基金)加入口数または、その他の山岳保険加入内容(保険は必ず加入のこと)
- 5 積雪期登山の経験年数又は積雪期に登った山。過去講習会参加の有無
- 6 緊急時の連絡先
- 7 希望講習クラス(例:一般基本、山スキー基本 など)

基本クラス、山スキー基本 は原則として基本コース修了者が対象となります。

## 各地方連盟の机上講習会開催のご案内

この机上講習は、雪崩発生メカニズムや危険判断の方法、危険を考慮した行動選択、それらに必要な雪質についての知識そして初動捜索の方法などを知っていただける内容です。雪崩について初めて学ぶ方を対象にしますが、リピーターも歓迎です、何回でも受講してください。1月の実技講習会（入笠山）参加の方は必修です（平日2回もしくは平日コースを選択してください）。実技講習に参加しない方も、この機会に雪崩の入門講座として、お気軽にご参加ください。また、各机上講習会は、定員になり次第受付を終了します。予めご了承下さい。

### 机上講習開催日

地区	開催日・時間	会場	コース	講師
東京	12月10日(水)19:00～	全国連盟事務所	平日2時間	川嶋 高志
	12月17日(水)19:00～	全国連盟事務所	平日2時間	川嶋 高志
	12月14日(日)13:00～	全国連盟事務所	平日4時間	川嶋 高志
神奈川	12月8日(月)19:00～	横浜駅西口神奈川県民サポートセンター405号室	平日2時間	樺島 正道
	12月11日(木)19:00～	同上 302号室	平日2時間	樺島 正道
千葉	12月14日(日)14:30～	県連事務所	平日4時間	石川 昌
		JR/京成：幕張本郷駅より5分		

講師は、全国雪崩講習会講師養成クラス及び基本クラスを担当しています。

講習料 各地区共 ¥2,000円(テキスト・講習代)

ビーコン講習を行う場合 ¥500円ビーコン使用代 (ビーコン持ち込みは無料)

※現在検討中

### 申し込み・問い合わせ先

地区	氏名	携帯電話	担当：メールアドレス/各県連盟ホームページ
東京	陶山 正	090-1817-1432	N0294893@aol.com/http://twaf.jp/
神奈川	樺嶋 正道	090-4731-9776	kaba@rondo.plala.or.jp/http://www.k-rouzan.net/
千葉	石川 昌	090-1468-9154	rosan-chiba@mua.biglobe.ne.jp/http://www.cwaf.jp/



### 登山時報 目次

連載 わたしの一名山	戸隠山 吉楽隆志 04
はるか梅里雪山	熊谷権 08
シリーズ 草創期を語る(3)	平瀬 元次 石川友好 16
人と動物と自然との共存を目指して	菊地健一 34
ゴミー掃30周年記念集会	岡敏明 13
第11回全国遭難対策担当者会議	22
第10回東日本女性登山交流集会	中村美栄子 24
<普段着の山>奥多摩・川苔小屋	鈴木澄雄 03
野鳥との出会い アカゲラ	小枝琢三 福井壽彦 10
シグナル テヘランを訪れて	齊藤義孝 12
連載 碧い南の島だより	雨宮 節 18
山で見かけるミョーな人たち	菊地敏之 19
不思議を発見する山歩き	霧島山(4) 小泉武栄 20
JWAFクリック	26
全国連盟の活動	29
専門委員会活動報告	30
編集後記	32

インタビューひと	加藤正現さん 33
地元会員特選ミニガイド	宮城・石巻緑のハイキングロード/岡良一 山口・東鳳翻山/川辺淳二 36
ブックエンド	『定本 北八ッ彷徨』他 赤間弘記 38
あらかると	山の政治家という二流人 原 真 39
会報えつらん室 全国一巡版	40
オススメ山道具	ジェットボイル 原芳樹 42



# 第2回登山時報読者交流講演会



## 中高年の登山の 体力作りとメンテナンス

—体力に自信のない方の為に—

### <実技と学習>

#### テーマ

- 1、体力不足は登山障害と危険のもと  
(山の腰痛、膝痛、筋肉痛とは・・・)
- 2、登山に必要な体力
- 3、登山の為に体づくり
- 4、登山の後の体のメンテナンス
- 5、バテない山の歩き方  
(シャリバテ、水バテ、筋肉疲労の対策)

※安村さんによる参加者への指身体験コーナーあり

●2009年1月29日(木) 19:00~21:00

●日本勤労者山岳連盟事務所1F

参加費300円 ※「登山時報」持参の方は無料  
主催 日本勤労者山岳連盟メディア局 03-3280-6331



講師 安村淳

登山時報08年5月号「ひと」欄で紹介  
11月号「現代登山事情」連載

山のガイド「マウンティンゴリラ」  
日本山岳ガイド協会認定；上級登山ガイド  
厚生労働大臣免許；あんまマッサージ師  
★初級岩登りから8000m峰登山までの個人ガイド  
★登山障害の予防と再発防止の指導など



（図）登山杖の新構造と重10kg

## 第14回全国登山者自然保護集会報告

事務局 村松

去る11月15日(土)から16日(日)にかけて、神奈川労山主管した第14回全国自然保護集会が丹沢山麓にある秦野市の表丹沢野外活動センターに於いて二日間で延べ約180名の参加のもと開催されました。

15日(土)は、国立環境研究所特別客員研究員の西岡秀三氏が「地球温暖化の自然生態系への影響と低炭素化社会の構築」という題目での記念講演が行なわれ、温暖化における危機的状況とその対応策を分かりやすく説明してくれました。その後各地方連盟における自然保護の取り組みの紹介されました。15日の夜はキャンプファイヤーを囲み交流会が行なわれ、丹沢の森ににぎやかな歌声が響き渡りました。

16日(日)は5つの分科会に分かれて活発な議論が交わされ、最後に全体集会でそれぞれの分科会の報告がなされ、盛況のうちにこの自然保護集会が終了しました。

今回の集会の成功はひとえに神奈川労山各会から派遣されたスタッフの方々の努力のたまものです。どうもありがとうございました。

15日  
渡辺会長の挨拶



16日  
全体集会



15日夜 交流会 キャンプファイアーを囲んでの歌声



16日 第4分科会 「地球温暖化と登山者の役割」のようす



## 自然保護委員会報告

2008.11.25 (火)

出席者 藤沢山の会 (高橋、萩原)、川崎HC (大用)、地平線の会 (磯部) 横浜こぶしの会 (田辺)

議題 全国登山者自然保護集會第一分科会「山の水は安全か」の議事録の集約作業



## 第2回神奈川労山クライミングコンペRESULT

日程：2008年11月29日（土）

会場：大倉 / 丹沢山岳スポーツセンター

ルートセッター & 審判：オープンクラス / 宇佐美友樹氏

ビギナークラス / 大岩あき子氏（ビッグロック）

2008年3月県連総会にてボトムアップで提案された第2回目クライミングコンペ。昨年第1回は県連40周年企画の一環として実施されたが、今年は総意で実施された。これは素晴らしいことだと思う。しかし問題も多かった。まずは予算。昨年は補助があったが今年はない。

つまり参加費だけで運営されなければならないことだ。会場費用、専門ルートセッター謝礼（クライミングコンペのルートセットは専門家でないといけない）、宿泊費、交流会費……。今回は選手側なので運営にタッチはできないが、直前まで真剣に悩んだ。次に準備と当日の運営。もっと明確にスタッフに指示をしておけばよかった。両方とも何とか治まったが、次年度以降の担当者は同じ轍を踏まないように運営していただきたい。

さて、コンペ自体は快晴の秋空のもと、草大会にしてはとても楽しく行われた。完登する選手も続出し、昨年よりも少しレベルアップしたのでと感じられたし、自分も含めコンペ初心者には今後の励みになったと思う。存分に力を発揮できなかった人も懲りずにまた出場してください。

夜の交流会も手持ちのツマミと米1合、食担の素敵ない種類もの鍋、酒とおおいに盛り上がった。宿泊されていた他ファミリーもいらしたようで本当にご迷惑をおかけして申し訳なかった。翌朝、山岳SCから会計担当の志村氏、太田氏にお小言があったようだ。これも始める前に使用上の注意事項を徹底できなかったこちらのミスと反省。これからは気持ちよく使わせてもらうためにも注意したい。

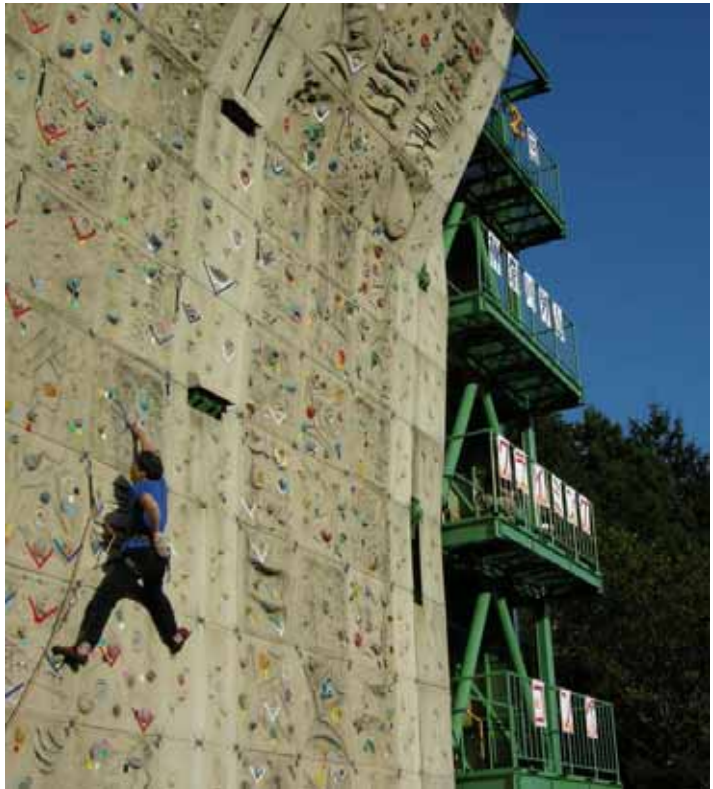
景品は参加者の持ち寄りで対応したが、コンペ前夜、私宅に前泊した大岩あき子さんから「シューズ2足出してあげますよ」とうれしい申し出。さらにはUSAMIXで有名な宇佐美さんからもUSAMIX - Tシャツ2

着を出していただく。景品も一気に豪華になった。景品を出していただいた皆さんにも感謝。大岩さんの鶴見ビッグロックも11月に新館（ルート専用館）がオープンしたので、これからクライミングを始めたい方や他のジムに通われている方も是非ご利用ください。あっこさん曰く「ビッグロックのルートはクライミング本来のおもしろさがある設定」だそうです。

MC、記録、会計そして食事と2日間に渡り動いてくれたスタッフさん。あなた方がいてくれて本当に助かりました！ありがとうございます。

前日金曜日ルートセットのビレイヤーとして暗くなるまで頑張ってくれた方々。寒いなか本当にお疲れ様でした！そして大岩さんとの交渉にあたってくれた柴笛の岩瀬さん、ありがとうございました！

（後藤真一）





◆オープンクラス(3人1チーム、チーム内1番手オンサイト、2番以降  
フラッシング方式) 計9チーム27名

総合 順位	チーム名	会名	メンバー *は完登数	1回目 計	2回目 計	合計 点
優勝	チーム坂鳥	カモの会	中込竜男・坂野曉子(**)・坂野裕也(**)	98	92	190
準優勝	川崎労山チーム	川崎勤労者山岳会	佐藤諒(**)・西岡太郎・古村光代	97	85	182
3位	チームみずなら	みずなら山の会	伊藤高則(*)・末吉悦子・金子まどか	92	79	171
4位	チーム相模 AC	相模アルパインクラブ	青島健一(*)・若澤伸子・香取純	93	77	170
5位	メタボでGO!	アルパインクラブ横浜・メグリ家	杉山忠美(*)・大江瑠璃子・後藤真一	91	71	162
6位	メグリ家	山岳素行達人メグリ家	横山めぐみ(**)・三瓶健・尾形忠	89	55	144
7位	チームよしこ	カモの会	竹井良子・鳥居悟・後藤知一	82	52	134
8位	チームすなっち	川崎柴笛クラブ	砂原浩二・増田繁・松田尚美	74	59	123
9位	影の優勝チーム	カモの会	人見美和・古田博久・山崎浩介	50	37	87

5.11a 5.12a

◆ビギナークラス(個人、トップロープ方式)

計4名

順位	氏名	会名	*は完登数	1回目	2回目	合計 点
優勝	大島 猛	相模アルパインクラブ	(*)	28	19	47
準優勝	吉崎玲子	川崎柴笛クラブ	(*)	28	18	46
3位	渥沢恵美子	川崎勤労者山岳会	(*)	28	17	45
4位	井上瑞代	川崎柴笛クラブ		14	15	29

5.10c 5.10c



# 神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

## 川崎勤労者山岳会

報告：小池 秀子 計39名(男25 女14)平均 歳

11/1-3 五竜岳～鹿島岳 ～爺ヶ岳	11/8 大菩薩 11/22-23 雲取山	11/22-24 伊豆・城山、 大菩薩	11/30 忘年山行・鍋割山
11/2 高尾山～陣場山	11/22-24 関東ふれあい の道・群馬県	11/29 蓑毛～ヤビツ峠～ 三の塔～塔の岳	
11/2 奥多摩・鹿倉山			

## 川崎ハイキングクラブ

報告：二瓶 誠 計106名(男51 女55) 平均60歳

10/16 大菩薩峠(4)	10/19-21 唐松山(1)	10/29 蕨山(5)	11/9 筑波山(43)
10/17-18 戸隠西岳(4)	10/21-22 白毛門・清水 峠(3)	10/31-11/3 面白山(9)	11/9 扇山・百蔵山(3)
10/18-19 黒姫山(5)	10/21-23 北八ヶ岳(3)	11/2 仏果山・高取山(20)	11/10-13 大台ヶ原(5)
10/19 鳩ノ巣溪谷(13)	10/24-26 六甲山・菊水 山(16)	11/3 ニヶ秃山(7)	11/15 大山(1)
10/19 棒/折山(22)		11/8 日和田山(5)	11/15 弥三郎岳(8)
10/19 西沢溪谷(3)		11/8 六ツ石山(1)	

## 横浜ハイキングクラブ

報告 = 真子和美 計61名(男23 : 女38) 平均60.4歳

10/11-12 安達太良山(7)	(4)	11/22 明神ヶ岳(8)	12/7 岩櫃山
10/19 檜洞丸(7)	11/8-9 旧信越線跡ウオー キング(11)	11/23 天城山縦走(9)	12/14 七沢温泉(森林公 園)望年山行
10/25 榛名 掃部ヶ岳(17)	11/9 丹沢三峰山(2)	11/26 顔振峠～黒山三滝 (9)	12/2 草戸山
11/1 黒斑山(5)	11/16 日向山	11/29 南高尾	12/23 奥武蔵・蕨山
11/7-8 雲取山～飛龍山			

## 横浜こぶしの会

報告=田辺美由紀 計29名(男20人 女9人) 平均51歳

11/9 鋸山(10)	11/21-24 鳳凰三山(2)	12/13-14 雪トレ(谷川 岳)
11/13-14 丹沢山(1)	12/6 鎌倉	

## 相模アルパインクラブ

報告：水村和也 計41名(男28 : 女13) 平均 歳

10/26 太刀岡山(5)	11/3 表尾根(1)	11/15 広沢寺(3)	11/22 大山南稜(ポッカ トレ)(1)
11/2 仏果山・経ヶ岳(1)	11/2-3 鳳凰三山(1)	11/15 大山南稜(ポッカ トレ)(1)	11/22-23 太刀岡山(3)
10/31～11/0 天丸山・諏 訪山(3)	11/2-3 大峰・台高/明神 平(1)	11/16 読図講習山行(椿 丸周辺)(1)	11/23 大山川(3)
11/1-2 三ツ峠(2)	11/9 大山南稜(ポッカト レ)(17)	11/19 大山南稜(ポッカ トレ)(1)	11/23 幕岩(2)
11/2 蛭ヶ岳・檜洞丸(1)	11/6-9 宮崎の岩場(3)	11/22 広沢寺(1)	11/22-23 雁が腹摺山(2)
11/1-3 霞沢岳(3)	11/15 広沢寺(3)		11/24 大山南稜(2)
11/2-3 太刀岡山(2)			11/28-30 大同心南稜(3)

## カモの会

報告：志村杏子 計62名(男39 : 女23) 平均35歳

11/1-2 雲取山(4)	11/3 城山(5)	11/15 熊野古道(4)	11/29 クラミングコンペ (3チーム出場)優勝!!
11/1-2 皇海山(2+2)	11/9 二子山中央稜(5)	11/22 西丹沢自然教室 - 蛭ヶ岳・大倉(3)	
11/2 富士山(2)	11/15 柴崎口ック(3)		

## 雪登山の会

報告：小緑岳志 計19名(男14 女5) 平均43歳

11/1-2 鋸岳・甲斐駒ヶ 岳(3)	11/9 丹沢・モミソ沢(ア ゼン・トルニガ) (2)	11/22 丹沢(1)	11/30 丹沢・石尊沢(1)
11/2 奥多摩(2)	11/9 湯河原・幕岩(2)	11/22 丹沢(3)	11/30 丹沢(1)
11/2-3 丹沢(2)	11/9 西伊豆・海金剛(2)	11/23 丹沢(2)	11/30 八ヶ岳・大同心南 稜(敗退)(2)
11/5-6 小川山、金峰山 (2)	11/10 丹沢(1)	11/23 丹沢・広沢寺弁天 岩(1)	
11/8 三ツ峠(2)	11/15 丹沢(3)	11/23 甲斐駒ヶ岳(1)	
	11/18 富士山(1)	11/26 湯河原・幕岩(3)	

## 山ブキの会

報告：青柳 計7名(男 : 女7) 平均63歳

10/12-13 鞍掛山-八幡平 女性委員会	11/2 倉岳山	11/24 景信山
10/18-19 会津駒	11/5-16 海外トレック(カチエ ゾング)	11/29 大山
		12/2 渋沢丘陵

**やま++**

報告:栗田 彰 計16名(男11:女5)平均45歳

11/1-3 八ヶ岳縦走(2)	11/9 八ヶ岳・蓼科山(1)	11/23 四阿山(4)	12/6 本社ヶ丸
11/2-3 秩父・両神山-双子山(3)	11/12 勉強会 百合丘(12)	11/26 例会(11)	12/14 雨ヶ岳
11/8-9 八ヶ岳・権現-赤岳(3)	11/15-16 新人教育・山梨県武川村(11)	11/29 塔ノ岳	12/23 四阿山
	11/22-24 丹沢・椿丸	11/29-30 奥多摩・タウ尾根、西谷山(1)	12/26-28 南アルプス・仙丈ヶ岳他

**山岳素行重人メーグリ家**

報告:後藤真一 計6名(男3:女3)平均 歳

11/1-3 空木岳~木曾駒ヶ岳(2)	(縦走 1+4名)	ター / 神奈川県労山クライミングコンベ (FC 4+27名)
11/3 袖平山北尾根 入山口確認(1)	11/18-19 雲取山(縦走 1名)	12/3 裏同心ルンゼ (IC 2名)
11/3 二子山中央稜(AC1+1)	11/22 丹沢山-寿尾根(縦走 1名)	12/6-7 ジョーゴ沢 (IC 2名)
11/5 寄~杉ノ沢 (沢2+1名)	11/23 湯河原幕岩 (FC 2名)	12/6-7 富士山 / 県連 L 学校雪上実技 (雪山 2+20名)
11/8-9 甲府幕岩 (FC1+3名)	11/23 秋川神戸岩 (FC 1+2名)	12/13-14 ジョウゴ沢・裏同心ルンゼ (IC 4名)
11/12 二子山 (FC 1+1名)	11/24 城山 パン 2 に変更 (FC 1+2名)	12/15 水無川本谷 (沢1+1名)
11/15 広沢寺 (FC 2名)	11/26 山岳スポーツセンター (FC 3名)	12/20-21 南八 / 広河原沢 (IC 4名)
11/15 佐久湯川 (FC 1+1名)	11/29-30 破風山~黒岳~釈迦ヶ岳~春日山(縦走 2名)	
11/15-16 表丹沢野外活動センター / 全国自然保護集会 (1+170名)	11/29-30 大倉山岳スポーツセン	
11/17 丹沢山 / 自然保護集会ツアー		

**事務局長会議報告 11月11日**

出席会 川崎労山、川崎ハイキングクラブ、川崎柴笛クラブ、アルパインクラブ横浜、横浜ハイキングクラブ、横浜こぶしの会、藤沢山の会、小田原ナーゲル山の会、相模アルパインクラブ、みずなら山の会、久良岐ハイキングクラブ、雪童山の会、やま++ 以上12会

県連からの報告:

- ・全国自然保護集会参加要請。
- ・「登山の基礎講習会」の案内。
- ・関東ブロック雪崩講習会の案内。
- ・カレンダー配布について。

活動報告から

- ・川崎労山: 多摩川河川敷で搬出訓練を実施。
- ・川崎ハイキングクラブ: 筑波山公開バスハイク実施。一般15名参加。
- ・横浜ハイキングクラブ: 10月11、12日の安達太良山は紅葉は素晴らしいが大変な人出。
- ・藤沢山の会: 11月8、9日公民館祭りに参加。写真展とブローチ作り。
- ・みずなら山の会: 畦ヶ丸で読図実施。
- ・やま++: 八ヶ岳権現~赤岳縦走。このコースは2度目だがかなり記憶が薄れていた。

意見交換

新人のフォローはどのように行なっているか?

- ・歓迎山行を必ず実施: 川崎柴笛
- ・会設立の主旨などの座学と実技を実施。3ヶ月お試し期間を設ける: やま++
- ・県連のリーダー学校などに: 横浜ハイク
- ・教育係を任命: 雪童



## 県連のスケジュール

12月			09年1月			09年2月		
1	月	常任理事会	1	木		1	日	関東ブロック雪崩講習会
2	火		2	金		2	月	常任理事会
3	水		3	土		3	火	
4	木		4	日		4	水	
5	金		5	月	常任理事会	5	木	
6	土	H C リーダ学校実技講習	6	火	遭対部会	6	金	
7	日		7	水		7	土	
8	月	遭対部会	8	木		8	日	
9	火	事務局長会議 連盟news発行	9	金		9	月	遭対部会
10	水		10	土		10	火	事務局長会議 連盟news発行
11	木		11	日		11	水	
12	金		12	月		12	木	
13	土		13	火	事務局長会議 連盟news発行	13	金	
14	日	登山リーダー養成学校机上講習 IBSビーコン学習会	14	水		14	土	関東ブロック救助隊交流集会
15	月		15	木		15	日	
16	火	救助隊定MT	16	金		16	月	
17	水		17	土	救助隊雪上フェルスター	17	火	救助隊MT
18	木	事務局部会	18	日	救助隊雪上フェルスター 登山リーダー養成学校机上講習	18	水	
19	金		19	月		19	木	事務局部会
20	土	雪崩ビーコン実技学習	20	火	救助隊定例会	20	金	
21	日		21	水		21	土	登山リーダー養成学校実技講習
22	月	自然保護委員会	22	木	事務局部会	22	日	登山リーダー養成学校実技講習 遭対部講習
23	火		23	金		23	月	自然保護委員会
24	水		24	土	登山リーダー養成学校実技講習	24	火	
25	木		25	日		25	水	
26	金		26	月	自然保護委員会	26	木	
27	土		27	火		27	金	
28	日		28	水		28	土	
29	月		29	木	登山時報読者交流講習会			
30	火		30	金				
31	水		31	土	関東ブロック雪崩講習会			